

平成22年第2回那須塩原市議会定例会

議事日程（第8号）

平成22年3月29日（月曜日）午前10時開議

日程第 1 議長の辞職について

（許可）

日程第 2 選挙第1号 議長選挙について

（選挙）

追加（第1号）

日程第 1 選挙第2号 副議長選挙について

（選挙）

追加（第2号）

日程第 1 議報第1号 議会運営委員会委員選任の報告について

（報告）

日程第 2 議報第2号 議会運営委員会委員長の報告について

（報告）

追加（第3号）

日程第 1 選挙第3号 那須地区広域行政事務組合議会議員の選挙について

（選挙）

日程第 2 選挙第4号 黒磯那須消防組合議会議員の選挙について

（選挙）

日程第 3 選挙第5号 大田原地区広域消防組合議会議員の選挙について

（選挙）

日程第 4 選挙第6号 黒磯那須公設地方卸売市場事務組合議会議員の選挙について

（選挙）

日程第 5 選挙第7号 栃木県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について

（選挙）

出席議員（30名）

1番	櫻田貴久君	2番	鈴木伸彦君
3番	松田寛人君	4番	大野恭男君
5番	平山武君	6番	伊藤豊美君
7番	磯飛清君	8番	岡本真芳君
9番	鈴木紀君	10番	高久好一君
11番	眞壁俊郎君	12番	岡部瑞穂君
13番	齋藤寿一君	14番	中村芳隆君
15番	人見菊一君	16番	早乙女順子君
17番	植木弘行君	18番	平山英君
19番	関谷暢之君	20番	平山啓子君
21番	木下幸英君	22番	君島一郎君
23番	室井俊吾君	24番	山本はるひ君
25番	東泉富士夫君	26番	相馬義一君
27番	吉成伸一君	28番	玉野宏君
29番	菊地弘明君	30番	若松東征君

欠席議員（なし）

説明のために出席した者の職氏名

市長	栗川仁君	副市長	折井正幸君
副市長	君島寛君	教育長	井上敏和君
企画部長	高藤昭夫君	企画情報課長	室井忠雄君
総務部長	増田徹君	総務課長	金丸俊彦君
財政課長	山崎稔君	生活環境部長	松下昇君
環境管理課長	齋藤正夫君	福祉事務所長	荒川正君
社会福祉課長	成瀬充君	産業観光部長	三森忠一君
農務畜産課長	古内貢君	建設部長	田代哲夫君
都市計画課長	山口和雄君	上下水道部長	江連彰君
水道管理課長	菊地一男君	教育部長	松本睦男君
教育総務課長	松本讓君	会計管理者	榆木保雄君

選管・監査・
固定資産評価
・公平委員会
事務局 局長
西那須野
支所 局長

二ノ宮 栄 治 君

農業委員会
事務局 局長

人 見

順 君

鈴木 健 司 君

塩原支所 局長

印 南

叶 君

本会議に出席した事務局職員

議事事務局長 織 田 哲 徳

議事課長 斎 藤 兼 次

議事調査係長 稲 見 一 美

議事調査係 福 田 博 昭

議事調査係 小 平 裕 二

議事調査係 佐 藤 吉 将

開議 午前10時00分

開議の宣告

議長（平山 英君） 散会前に引き続き、会議を開きます。

ただいまの出席議員は30名であります。

議事日程の報告

議長（平山 英君） 本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

議長の辞職

議長（平山 英君） これより私の一身上の事件に関しますので、除斥のため、退場することとし、副議長と交代いたします。

ここで暫時休憩いたします。

休憩 午前10時01分

再開 午前10時02分

副議長（君島一郎君） 休憩前に戻り会議を開きます。

日程第1、議長の辞職についてを議題といたします。

辞職願を事務局長に朗読させます。

事務局長。

議会事務局長（織田哲徳君） 朗読いたします。

辞職願。

私こと、このたび一身上の都合により、那須塩原市議会議長の職を辞したいので、地方自治法第

108条の規定により許可下さるようお願いします。平成22年3月19日。那須塩原市副議長、君島一郎様。那須塩原市議会議長、平山英。

以上です。

副議長（君島一郎君） 朗読が終わりました。

お諮りいたします。

平山英君の議長辞職を許可することで異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

副議長（君島一郎君） 30番、若松東征君。

30番（若松東征君） 一身上と言うけれども、どういう理由なんだか、もうちょっと明確にしたいと思います。

副議長（君島一郎君） 人事案件ですので、質疑は認められませんので、今の質疑につきましては却下させていただきます。

再度お諮りいたします。

平山英君の議長辞職を許可することで、異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

副議長（君島一郎君） 異議なしと認めます。

よって、平山英君の辞職を許可することに決しました。

18番、平山英君の着席を求めます。

18番、平山英君に申し上げます。

議長辞職については許可されました。

ここで、平山英君の議長退任のあいさつをお願いいたします。

〔18番 平山 英君登壇〕

18番（平山 英君） ごあいさつ申し上げます。

このたびは、私の議長職辞任願に際しましてご許可をいただき、誠にありがとうございました。

昨年の議員選挙に当選をさせていただき、その後の議会において、議長職を拝命いただきまして、その際には皆様のご支援、本当にありがとうございました。

いました。

これまで、大過なく議会運営に当たってこられたことも、議員の皆様、そして執行部の皆様のご支援、ご協力のたまものと心から感謝申し上げます。

私といたしましては、本市発展のため議員活動に命をかけてもよいと思う考えもありますが、このままでの議長職をとどめることに当たっては、皆さんもご承知のように、4月からはかなり多忙、激務という中で、体調の悪い中で、もしまだ入院を繰り返すような、そんなことがあったときには、皆様には大変迷惑をかけてしまうということから、この3月議会を通して皆さんにお許しをいただいて、辞任をいただければありがたいということで、辞任届を出して、今、許可をいただいたわけでございます。

今後につきましては、新しい議長を中心として、私も一議員として本市運営に、あるいは議会運営に努めてまいる所存であります。

いろいろと私ごとで皆さんにご心配をまずかけまして、それを本当に心からおわびを申し上げるところでございます。

今後につきましては、一議員として議会運営を初め、市政にわたってもできる限りのご協力を申し上げてまいりたいと、こう思っておりますので、よろしく願いをいたします。

大変ありがとうございました。

副議長（君島一郎君） 平山英君の議長退任のあいさつが終わりました。

選挙第1号

副議長（君島一郎君） 日程第2、選挙第1号議長選挙について。

これより議長選挙を行います。

お諮りいたします。

選挙の方法は、投票、指名推選のいずれの方法がよいかお諮りいたします。

〔「投票」と言う人あり〕

副議長（君島一郎君） ただいま投票と言う声がございしますが、投票によることで異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

副議長（君島一郎君） 異議なしと認めます。

よって、投票によることに決しました。

議場を閉鎖させます。

〔議場閉鎖〕

副議長（君島一郎君） ただいまの出席議員は30名であります。

投票用紙を配付させます。

〔投票用紙配付〕

副議長（君島一郎君） 投票用紙の配付漏れはありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

副議長（君島一郎君） 投票用紙の配付漏れはなしと認めます。

次に、投票箱を改めさせます。

〔投票箱点検〕

副議長（君島一郎君） 異状なしと認めます。

念のために申し上げます。投票は単記無記名であります。投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、1番の議員より順に投票を願います。

〔投票〕

副議長（君島一郎君） 投票漏れはありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

副議長（君島一郎君） 投票漏れはないものと認めます。

投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

〔議場開鎖〕

副議長（君島一郎君） 直ちに開票を行います。

開票に当たり、会議規則第31条第2項の規定により、立会人2名を指名いたします。

立会人に1番、櫻田貴久君と2番、鈴木伸彦君を指名いたします。

立会人は開票の立ち会いをお願いします。

〔開 票〕

副議長（君島一郎君） 選挙の結果を報告いたします。

投票総数30票、これは出席議員数に符合しております。このうち有効投票が30票、無効投票がゼロ票であります。

有効投票中、君島一郎が26票、早乙女順子君が2票、関谷暢之君が1票、高久好一君が1票。

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は8票であります。

よって、私、君島一郎が議長に当選いたしました。

当選人が私、君島一郎でありますので、当選告知を省略し、あいさつをいたします。

ただいま議長選挙に当たりましては、私、君島一郎を議長ということで当選をさせていただきまして、大変ありがとうございます。

私は、議長に就任させていただきますので、議会運営委員会、あるいは市執行部と連携を密にし、円滑なる議会運営をやってまいりたいと、このように考えております。

また、議会そのものが市民に開かれた議会になるような努力もしてまいりたいと、そのように考えております。

また、各種催し物につきましては、できる限り自分がみずから出席し、市民の声を聞き、そして何らかの形で議会のほうに反映させるというような形をとってまいりたいと思っております。

また、平成22年度につきましては、県市議会議長会の会長が回ってくる予定になっております。これにつきましても那須塩原市議会の名前を汚さないよう努力してまいる所存でございますので、議員各位におかれましても、何とぞご支援、ご協力を賜りますようお願いを申し上げまして、就任に当たってのあいさつとさせていただきます。

よろしく願いをいたします。

日程の追加

議長（君島一郎君） ただいま副議長が欠員になりましたので、副議長選挙を日程に追加し、選挙を行いたいと思いましたが、異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

議長（君島一郎君） 異議なしと認めます。

よって、副議長選挙を日程に追加し、議題いたします。

日程表配付のため、暫時休憩いたします。

休憩 午前10時23分

再開 午前10時25分

議長（君島一郎君） 休憩前に戻り会議を開きます。

選挙第2号

議長（君島一郎君） 追加議事日程第1号、日程第1、選挙第2号 副議長選挙について。

これより副議長選挙を行います。

お諮りします。

選挙の方法は、投票、指名推選のいずれの方法がよいかお諮りいたします。

〔「投票」と言う人あり〕

議長（君島一郎君） ただいま投票と言う声がございしますが、投票によることで異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

議長（君島一郎君） 異議なしと認めます。

よって、投票によることに決しました。

議場を閉鎖させます。

〔議場閉鎖〕

議長（君島一郎君） ただいまの出席議員は30名であります。

投票用紙を配付させます。

〔投票用紙配付〕

議長（君島一郎君） 投票用紙の配付漏れはありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

議長（君島一郎君） 配付漏れはなしと認めます。

次に、投票箱を改めさせます。

〔投票箱点検〕

議長（君島一郎君） 異状なしと認めます。

念のために申し上げます。投票は単記無記名であります。投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、1番の議員より順に投票を願います。

〔投票〕

議長（君島一郎君） 投票漏れはありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

議長（君島一郎君） 投票漏れはないものと認めます。

投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

〔議場閉鎖〕

議長（君島一郎君） 直ちに開票を行います。

開票に当たり、会議規則第31条第2項の規定に

より、立会人2名を指名いたします。

立会人に3番、松田寛人君と4番、大野恭男君を指名いたします。

立会人は開票の立ち会いを願います。

〔開票〕

議長（君島一郎君） 選挙の結果を報告いたします。

投票総数30票、これは出席議員数に対し符合しております。このうち有効投票が30票、無効投票がゼロ票であります。

有効投票中、関谷暢之君が27票、早乙女順子君が1票、高久好一君が1票、菊地弘明君が1票。

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は8票であります。

よって、関谷暢之君が副議長に当選されました。

ただいま副議長に当選されました関谷暢之君が議場におられますので、本席から会議規則第32条第2項の規定により、当選を告知します。

副議長に当選された関谷暢之君、登壇の上、あいさつをお願いいたします。

〔19番 関谷暢之君登壇〕

19番（関谷暢之君） ただいま議員各位のご推挙を賜り、副議長の要職を務めさせていただくこととなりました関谷暢之でございます。

誠に光栄であり、衷心より感謝申し上げますとともに、職責の重さに身の引き締まる思いでございます。

もとより微力ではございますが、新たな決意を持って君島議長を補佐し、今後の市政発展に全力で副議長職を務めてまいりたいと存じます。

議長のごあいさつにもございましたが、本年平成22年度は、本市議会が栃木県市議会議長会長及びその事務局を預かり、対外的にも重責を担う年であり、また、時代の要請と市民の負託にこたえ得る市議会改革におきましても、市議会基本条例

等への取り組みなど具体的な第一歩を踏み出さんとする重要な年であると考えております。

県北有都の市議会として市政発展、そしてこの那須塩原市の発展、並びに議会改革への大切な年として、全力で努めてまいりたいと存じます。

議員の皆様及び市長を初め執行部職員の皆様方の温かいご協力、ご鞭撻を賜りますよう心よりお願いを申し上げます。就任のごあいさつとさせていただきます。

どうぞよろしく申し上げます。

議長（君島一郎君） 副議長のごあいさつが終わりました。

ここで暫時休憩いたします。

休憩 午前10時40分

再開 午前10時42分

議長（君島一郎君） 休憩前に戻り会議を開きます。

日程の追加

議長（君島一郎君） お諮りします。

副議長選挙の結果、議会運営委員に欠員が生じました。

また、3番、松田寛人君から議会運営委員の辞任願が提出され、委員会条例第12条第2項の規定により、議長において許可いたしましたので、議会運営委員に欠員が生じました。

よって、議会運営委員選任の報告及び議会運営委員長長の報告を日程に追加し、議題とすることで、異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

議長（君島一郎君） 異議なしと認めます。

よって、議会運営委員選任の報告及び議会運営委員長長の報告を日程に追加し、議題といたします。日程配付のため暫時休憩いたします。

休憩 午前10時43分

再開 午前10時44分

議長（君島一郎君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

議報第1号の報告

議長（君島一郎君） 追加議事日程第2号、日程第1、議報第1号 議会運営委員会委員選任の報告についてを議題といたします。

議会運営委員会委員の選任については、委員会条例第7条第1項の規定により、議長が指名することになっております。

規定に従って、欠員2名を指名いたします。

議会運営委員会委員に7番、磯飛清君、26番、相馬義一君を指名いたします。

ここで暫時休憩いたします。

休憩中に議会運営委員は第4委員会室において、委員長の互選をお願いいたします。

執行者におかれましては、協議が終了いたしましたら連絡しますので、控室で休憩願います。

休憩 午前10時45分

再開 午前10時53分

議長（君島一郎君） 休憩前に引き続き会議を開

きます。

再開 午前10時56分

議報第2号の報告

議長（君島一郎君） 次に、日程第2、議報第2号 議会運営委員会委員長の報告についてを議題といたします。

議会運営委員会委員長については、委員会条例第8条第2項の規定により、次のとおり互選されましたので報告いたします。

議会運営委員長に26番、相馬義一君、以上のとおりであります。

日程の追加

議長（君島一郎君） お諮りします。

那須地区広域行政事務組合議会議員、黒磯那須消防組合議会議員、大田原地区広域消防組合議会議員、黒磯那須公設地方卸売市場事務組合議会議員、栃木県後期高齢者医療広域連合議会議員については、各組合等の規約及び議会先例による選出基準により選任いたしております。

今般、議長改選が行われ、組合議会議員等に欠員が生じたので、組合議会議員等の選挙を日程に追加し、議題とすることで異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

議長（君島一郎君） 異議なしと認めます。

よって、組合議会等議員の選挙を日程に追加し、議題といたします。

日程配付のため暫時休憩いたします。

休憩 午前10時55分

議長（君島一郎君） 休憩前に戻り会議を開きます。

選挙第3号～選挙第7号

議長（君島一郎君） お諮りします。

追加議事日程第3号、日程第1、選挙第3号 那須地区広域行政事務組合議会議員の選挙についてから日程第5、選挙第7号 栃木県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙についてまでの5件を一括議題といたしたいと思いますが、異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

議長（君島一郎君） 異議なしと認めます。

よって、日程第1、選挙第3号から日程第5、選挙第7号までの5件を一括議題といたします。

お諮りします。

選挙第3号から選挙第7号までについては、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選といたしたいと思いますが、異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

議長（君島一郎君） 異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

お諮りします。

指名の方法については、議長において指名することに異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

議長（君島一郎君） 異議なしと認めます。

よって、議長より指名いたします。

選挙第3号から選挙第7号までの各組合等議会

議員の欠員に、私、君島一郎を指名いたします。

お諮りします。

ただいま指名しました君島一郎を各組合等議会議員選挙の当選人として決定することに異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

議長（君島一郎君） ご異議なしと認めます。

よって、選挙第3号から選挙第7号までについては、ただいま指名のとおり当選人と決定いたしました。

なお、告知は本人でありますので省略いたします。

副市長あいさつ

議長（君島一郎君） ここで、折井副市長からあいさつがあります。

折井副市長。

副市長（折井正幸君） 大変貴重な時間をいただき申しわけございませんが、このたび退任に当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

このたび3月31日付をもちまして、一身上の都合により副市長を退任させていただくことになりました。

顧みますと、合併により那須塩原市となり、6カ月が経過いたしました。平成17年の7月から収入役に、平成19年4月からは副市長として、通算いたしまして4年9カ月の在任となりました。

就任当初につきましては、合併して間もない時期でもあり、旧市町村間で事務事業等におきましてもさまざま不統一が見られました。それは会長や、旧市町村間の一体化の醸成に努めてまいったところでございます。

また、新市の基礎づくりのための各種の計画づ

くり等につきましても微力ながら携わることができするなど、大変貴重な経験をさせていただきました。

しかし、もとより微力ではある私がこのような重責を何とか全うすることができましたのも、栗川市長さんを初め幹部職員の皆様方に支えていただくとともに、何よりも議員の皆様方の温かいご指導、ご支援のたまものと、心から厚く感謝と御礼を申し上げる次第でございます。

これからは、皆様方からいただきました多くの教訓を大切にしながら、第二の人生を有意義に過ごしてまいりたいと思っておりますので、今後とも一層のご交誼を賜りますようお願いを申し上げます。

最後になりますが、市の将来像でもある「人と自然がふれあうやすらぎのまち那須塩原」を目指し、那須塩原市のますますのご発展と、議員の皆様方並びに市長さんを初め幹部職員の皆様方のご健勝とますますのご活躍を心から祈念を申し上げ、お礼のあいさつとさせていただきます。

本当にお世話になり、誠にありがとうございました。

議長（君島一郎君） あいさつが終わりました。

市長あいさつ

議長（君島一郎君） 以上で平成22年度第2回那須塩原市議会定例会の議案はすべて終了いたしました。

閉会に当たり、市長からあいさつがあります。

市長。

〔市長 栗川 仁君登壇〕

市長（栗川 仁君） 平成22年第2回那須塩原市議会定例会の閉会に当たりまして、ごあいさつを

申し上げます。

6日間の延長となりました第2回那須塩原市議会定例会も、本日閉会の運びとなりました。この間、議員の皆様方には、平成22年度那須塩原市一般会計予算など、追加議案を含め、50件の議案につきまして慎重審議をいただき、原案のとおりご決定を賜りまして、誠にありがとうございました。

会派代表質問や市政一般質問、さらには議案審議などの中で、皆様から提示されましたご意見等につきましては、今後も、十分に検討をさせていただきますと思っています。

また、本日、新議長及び副議長の選挙があり、新たに君島一郎氏が議長に、関谷暢之氏が副議長に就任されました。

今後も、ともに手を携え、市政発展と市民生活の向上に取り組んでまいりたいと考えておりますので、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

さて、ここで議員の皆様をお願いを申し上げ、ご理解を賜りたい案件がございます。

まず、1点目は市税、都市計画税及び国民健康保険税についてであります。現在開会中の第174回国会において、地方税法等の一部を改正する法律が3月25日に可決され、年度内に公布となる見込みでありますので、年度内に市税等関係条例の一部改正につきまして、専決処分をさせていただきますと思っています。

次に、平成21年度予算についてであります。一般会計予算において、年度末をもって額が確定する各種交付金について調整が必要となりますので、専決処分をさせていただきますと思っています。また、老人保健特別会計予算においても、平成19年度の国庫補助金の精算に伴う調整が必要となりますので、これも専決処分をさせていただきますようお願いを申し上げます。

ここで改めて、この3月31日をもって退任をされる折井副市長につきまして、一言申し上げます。

折井副市長は、どのような仕事にも常に熱意と誠意を持って取り組まれ、市政発展のために力を発揮していただきました。長い間本当にご苦労さまでした。今後もこれまで同様、ご協力をお願い申し上げます。

最後になりますが、平成22年4月から特別職に新たなメンバーを加え、那須塩原市のかじ取りを行ってまいります。

君島副市長には、企画部、総務部、塩原支所、教育委員会事務局などを所管させ、松下副市長には、生活環境部、保健福祉部、産業観光部、建設部、上下水道部及び西那須野支所などを所管させたと考えております。今期定例会の冒頭に申し上げました「平成22年度施政運営方針」に基づき、各種施策を推進してまいりますので、皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。第2回那須塩原市議会定例会の閉会に当たりましてのごあいさつとさせていただきます。

誠にありがとうございました。

議長（君島一郎君） 市長のあいさつが終わりました。

閉会の宣告

議長（君島一郎君） 閉会に当たり、ごあいさつ申し上げます。

去る3月5日から25日間にわたり開会されました平成22年度第2回那須塩原市議会定例会は、提出されました案件につきましてご協力をいただき、ここに全議案の審議を終了することができました。各位のご協力に対し、心から御礼を申し上げます。

執行部におかれましては、審議の過程の中で各

議員から提出されました意見、要望等を十分に検討し、市政に反映されますよう要望いたすところ
であります。

これをもちまして、本定例会を閉会いたします。
大変ご苦労さまでした。

閉会 午前 11時05分

上記会議録を証するため下記署名する。

平成22年3月29日

議 長 君 島 一 郎

前 議 長 平 山 英

署 名 議 員 齋 藤 寿 一

署 名 議 員 中 村 芳 隆